

県 広 報

# とやま

特集/皇太子同妃両殿下ご来県

TOYAMA PREFECTURAL REPORT





「幕があがる直前まで足はぶるぶる震え、こわくて泣いていたんですよ。」と振り返るのは、この七月に歌手デビュー一周年を迎え、初のコンサートを開いた吉江一恵さん。吉江さんが初めて大勢の人前で歌ったのは、高校三年生のとき出場した金沢での歌謡祭。そこでの優勝を皮切りに、数えきれないほどの大会で優勝を果たしてきま

## 女の優しさと強さを表現したい

歌手 吉江一恵さん

プロへの登竜門となるこの大会の予選には、五千六百人もの人々が挑戦。吉江さんは、昨年四月に東京で行われた決勝大会で見事グランプリを獲得したのです。「優勝はできたんですが、歌手になるにはやっぱり戸惑いがありましたね。自分にはプロとしてやっていける実力があるとは思えなかったんです。」吉江さんを決心させたのは、歌手になることが夢だったお父さんの強い勧めだったといいます。さて、一日二ステージで延べ三千人近い観客を集めたファーストコンサートでは、デビュー曲の「私のあんな」や新曲の「恋岬」から「真夏の夜の夢」などのポップスまで、幅広いレパートリーを披露。また荒田精三さん、浜陽子さん、大沢美紀さん、荒木五郎さんら富山県出身の歌手が友情出演して、コンサートに花を添えました。「お金をもらって歌うのは初めてでしたから、とにかく無我夢中でした。でも十四曲歌い終えたときは、感激して涙が止まりませんでしたね。」

自分は富山県内を中心に活動していく予定ですが、「私のあんな」、「恋岬」は、それぞれ大阪、埼玉の有線放送で人気上昇中とのこと。「坂本冬美さんのように、女の優しさと強さ両面を出せるような歌手になりたいです。でも、今は一人でも多くの方に名前を覚えてもらうことです。ね。」と語る吉江さん。多くの人々に愛され親しまれる歌手を目指し、頑張っているそうです。



## さわやかな風を切ってサイクリング 中央サイクリングロード

レポーター:洗足学園魚津短期大学 吉田昌美さん



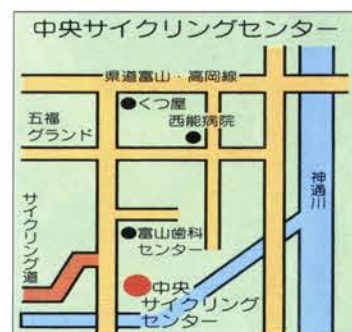
田園地帯を一望



中央サイクリングセンター前



自転車資料館内



桜並木を快適に...



水戸田休憩所でひと休み

最近、サイクリング・ブーム。本格的なスーツに身を包みサイクリングを楽しむ人々を街中でよく見かけるようになりました。今回、私が訪れたのは富山県鶴岡にある中央サイクリングセンター。ここを起点にして、大門サイクリングセンターまでの延長十八・七キロの区間が中央サイクリングロードです。中央サイクリングセンターでは、いろいろな種類の自転車をレンタルすることができます。私はさっそく、今流行りのマウンテンバイクを借りて、さあ出発。出足は好調だったのですが、呉羽丘陵にさしかかると坂道はかたまりきつくなり、次第にペースダウン。休憩をとりながら緑に囲まれたロードを登っていくと、急に目の前がひらけ、眼下には呉羽丘陵の梨畑が広がりはじめました。その向こうには田園地帯が一望できてとってもいい眺め。ここまで登ってきた苦労がむくわれたという感じです。視界のいい日には能登半島まで一望できるそうです。ここからは下りになり、風を切って走るととても爽やかな気分。大門サイクリングセンターまでは、かなりの道のりになりますが、体力に自信のある方はぜひ挑戦してみてください。

中央サイクリングセンターの二階には、自転車の資料館があります。ここでは、自転車などのように変遷してきたかを、年代順に辿ることが出来ます。中には、思わず乗ってみたいようなとても面白い形の自転車もありました。

さて、いよいよスポーツの秋到来。皆さんもサイクリングにチャレンジし、爽やかな風を切ってみませんか？

## CONTENTS

9月号もくじ

撮影/赤羽仁諭(富山県写真家協会会員) 表紙  
とやま遊学感/ 表2  
中央サイクリングロード 1  
ひとアスとやま/吉江一恵さん

クローズアップ・県政の動き 2  
①オレゴンウィーク訪問コンサート  
②「とやま川」の年」記念事業  
③第一回Uターンフェア・イン・とやま  
特集/皇太子同妃両殿下 4  
ご来県

PINUPPTOYAMA 8  
写真/谷川昭夫(富山県写真家協会会員)  
詩/池田瑛子(富山現代詩人会副会長)

ふるさとみである記(大山町) 10  
①大山町歴史民俗資料館  
②山菜「くるかわ」  
③音訳ボランティア「なごみ舎」  
エッセイ/高井 進 12  
(大島町絵本館館長)

まなびピア94の概要⑨ 13  
県からのお知らせ 14  
暮らしのアドバイス 16  
とやまの祭事記/ 表3  
二口熊野社火渡り神事(大門町)

# オレゴンウィーク

8/5

## さらなる友好親善を目指して オレゴンウィーク訪日団コンサート

オレゴンウィーク訪日団コンサートが八月五日、富山県教育文化会館においてザ・トレイルバンドを迎えて開催されました。オレゴン州は、太平洋岸に位置し、親日的な州であるとともに、自然環境や気候風土が、本県と類似しています。一九八九年十月に中沖知事を名譽団長とする「富山県青年・婦人の翼」一行が訪問し、ホームステイ等を通して州民との交流を図ったのがきっかけとなり、一九九一年十月には同州と友好提携を締結しました。



今回、オレゴン州政府代表とともに、初の文化使節として来県したのが、西部開拓時代の音楽を聴かせるザ・トレイルバンド。当日、会場を埋めつくした聴衆は心地よいリズムに思わず手拍子を打ち、アメリカ西部開拓時代の世界に知らず知らずのうちに引き込まれていました。最後は、ザ・トレイルバンドの演奏にのせて会場のみなさんで「富山県民の歌」を大合唱。友好親善の雰囲気は最高潮に達しました。今後もこうした交流を続け、本県とオレゴン州との友好親善をさらに進めていきます。



8/13

## Uターン希望者で賑わう 「第一回Uターンフェア・イン・とやま」開催



県外で働いている県出身者で県内企業にUターン就職を希望している人を対象に、八月十三日、富山市のテクノホールで「第一回Uターンフェア・イン・とやま」が開催されました。初の試みとなるこの催しは、県が人材確保の



▶会場内に設けられたブース

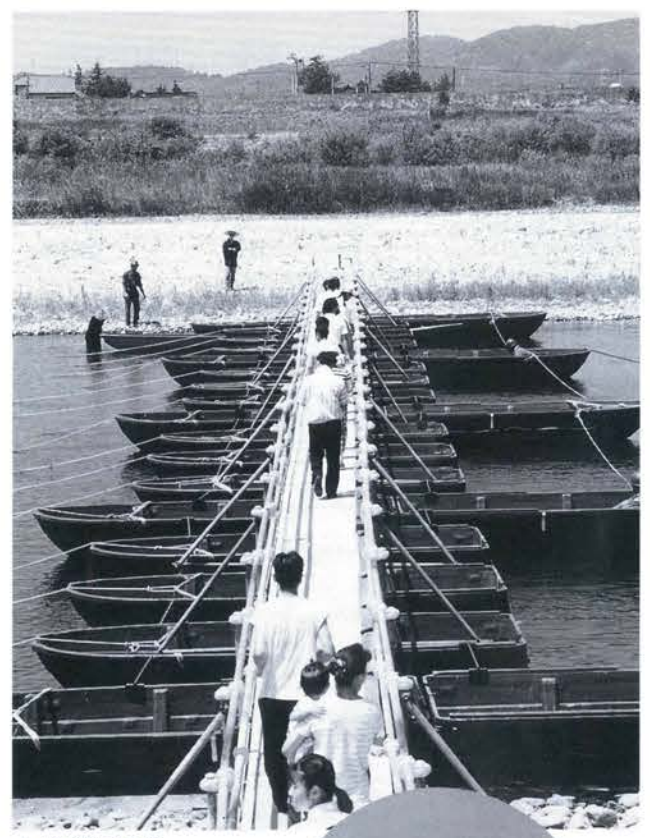
対策の一環として開いたもので、県内企業百二十社が参加。また、Uターン志向の高まりを反映してか、一般二百六十六人、学生二百五人が会場に詰めかけました。参加者たちは、希望職種などを確認したうえで、企業ごとに仕切られた

8/6.7

## もつと川と触れ合おう 「とやま川の年」リバーランドフェスティバル開催

たくさんさんの川が流れる富山県。今年には置県111周年にあたります。県では、この「川」を連想させる年を「川の年」と制定し、川について考えるスタートの年としました。

この「川の年」の記念事業として八月七日、神通川緑地公園で、リバーランドフェスティバルが開催されました。注目は、かつて六十四艘の舟をつなぎ神通川にかけられ、越中三橋のひとつとして人々に親しまれた「舟橋」の再現。橋は、右岸から中州までの長さ七十数メートルにわたりにかけられ、テープカットの後、渡りぞめが行われました。橋を渡る家



▲「舟橋」の再現



▲フェスティバルに花を添えた富山女子高校プラスバンド



▲スリル満点!マウンテンバイクデモンストレーション



▲各社の資料に目を通すUターン希望者

ブース内で人事担当者や面談。この他にも会場内には、職業安定所(ハローワーク)職員による就職相談・Uターン登録のコーナーや、市町村職員が住宅情報・教育情報などを提供するコーナーも設けられました。Uターン就職の希望者が増加傾向にあるものの、県内企業に関する情報の不足や、企業との接触機会が少ないなどの理由により、実際に就職するまでには至らないことが多いのが現状です。このフェアが、今後のUターン就職の活動の促進につながるものとして期待されます。

## 県政の動き

H6. 7月11日~8月13日

- 7月15日 富山-ウラジオストク便就航
- 7月16日 働く女性のつどい 太閤山ランドプール開き
- 7月22日 主要地方道富山外郭環状線富南大橋開通式
- 7月31日 平成6年度全国高等学校総合体育大会 夏期大会 (～8月24日) 国際家族年記念事業「ファミリーコンサート」
- 8月5日 オレゴンウィーク訪日団コンサート
- 8月6日 「とやま川の年」リバーランドフェスティバル (～7日)
- 8月7日 富山県警発足40周年記念演奏会 「おまわりさんの演奏とドリルの祭典」
- 8月9日 第16回「少年の主張」富山県大会
- 8月10日 '94 出会いふれあいの道フェスティバル
- 8月13日 第1回Uターンフェア・イン・とやま

# 『よみかんそと富山へ』 皇太子同妃両殿下ご来県

第1日

7月31日(日)



▲インターハイの総合開会式で、お言葉を述べられる皇太子殿下



▲富山空港にご到着になり、県民の歓迎におこたえになる両殿下



▲県内高校生の一人一役運動の活動状況の説明を受けられました (県陸上競技場)



▲県民の熱烈な歓迎

### 1日目御日程

- 東宮御所
- ↓
- 東京国際空港
- ↓
- 富山空港
- ↓
- 名鉄トヤマホテル
- ↓
- 富山県総合運動公園 陸上競技場
- ↓
- 名鉄トヤマホテル



▲ロイヤルボックスから観客に手を振られる両殿下 (県陸上競技場)



▲総合開会式での高校生たちの公開演技



皇太子同妃両殿下は、平成六年度全国高等学校総合体育大会にご臨場、併せて地方事情をご視察のため、七月三十一日から八月二日までの三日間の日程でご来県されました。

三十一日、富山空港へご到着になった両殿下は、午後から県陸上競技場で行われた総合開会式にご臨席。公開演技、入場行進等をご覧になったあと、皇太子殿下から「明るく生き生きとした青春の祭典とされるよう期待しています」とお言葉が述べられました。

八月一日は、まず富山県総合リハビリテーションセンターをご視察になりました。機能訓練室やセラピールームでは、患者の皆さんに対してやさしく励ましのお声をかけられました。次に訪問された魚津埋没林博物館では、各保存館でご熱心に説明をお聞きになり、蜃気楼の発生の原理を学ぶ蜃気楼教室では、子供たちと大変楽しい雰囲気の中実験を楽しみました。

この日最後に訪問されたスギノマシン早月工場では、ウォータージェット機器の実演等を興味深くご覧になり、その特殊な技術に大変感心されている様子でした。

八月二日は、まず小矢部陸上競技場でホッケー競技をご観戦になり、繰り広げられる熱戦に思わず拍手で応援される一幕もありました。次に訪問されたクロスランドおやべでは、クロスランドタワー展望室から散居村などをご覧になった後、地元の人々に、こやかにお声をかけられました。その後、高岡市民体育館においてバドミントン競技をご観戦になり、三日間のご視察日程を終えられました。

ご滞在中の三日間、それぞれのご視察先での県民の熱烈な歓迎に、終始笑顔で手を振っておこたえになっていた両殿下は、さわやかな印象を残され、二日夕方、中沖知事が見送るなか空路富山を後にされました。



▲選手の取組に拍手を送られました (小矢部陸上競技場)



▲ホッケー競技をご観戦 (小矢部陸上競技場)

第3日  
8月2日(火)



▲バドミントン競技をご観戦 (高岡市民体育館)



▲クロスランドタワー展望室からご眺望 (クロスランド小矢部)



▲タワープラザで地元の園児たちにお声をかけられました (クロスランド小矢部)



▲富山を後にされる両殿下 (富山空港)



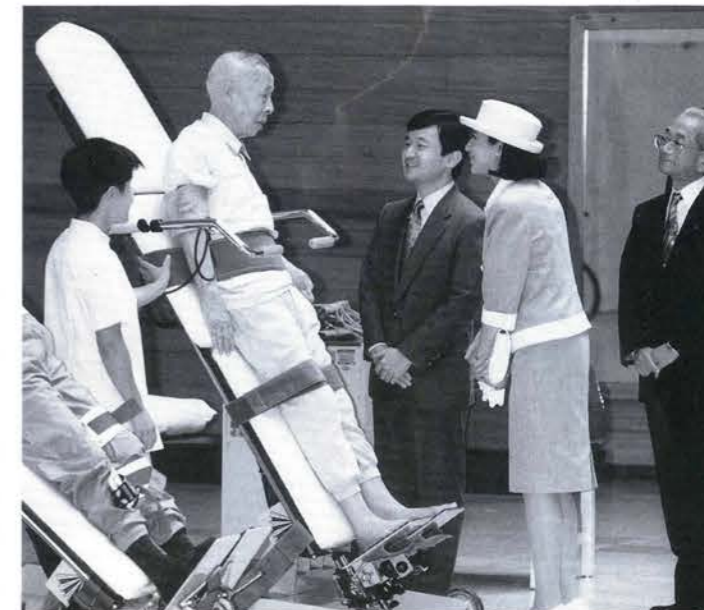
▲中沖知事から、富山空港と空港周辺の説明を受けられました



▲リハビリ中の人々にお声をかけられました (富山県総合リハビリテーションセンター)



▶ウォータージェット機器の実演をご覧になりました (株スギノマシン 早月工場)



▲訓練中の人をご激励 (富山県総合リハビリテーションセンター)



▲子供たちと盛気楼現象の実験を楽しまれる両殿下 (魚津埋没林博物館)



▲埋没林の乾燥保存展示をご覧になりました (魚津埋没林博物館)

3日目御日程

- 名鉄トヤマホテル
- ↓
- 小矢部運動公園  
陸上競技場
- ↓
- クロスランド小矢部
- ↓
- ホテルニューオータニ高岡
- ↓
- 高岡市民体育館
- ↓
- 富山空港
- ↓
- 東京国際空港
- ↓
- 東宮御所

2日目御日程

- 名鉄トヤマホテル
- ↓
- 富山県総合  
リハビリテーションセンター
- ↓
- 東京第一ホテル魚津
- ↓
- 魚津埋没林博物館
- ↓
- (株)スギノマシン  
早月工場
- ↓
- 名鉄トヤマホテル

ふりかえり 　ふりかえり  
夏は帰っていった  
ちろ　ちろと炎<sup>も</sup>える  
残り火を　残して

赤まんまの径に

幼年の日日がうるみ  
澄んだ風にそよぐ檜の梢のあたり  
秋はうすい翅<sup>はば</sup>をひろげて  
傷ついたところに  
配る<sup>あか</sup>るように  
灯<sup>あか</sup>りいろの葉を降らす



# 大山町

ふ・る・さ・と  
み・て・あ・る・記

歴史を通じて  
夢は無限にひろがる

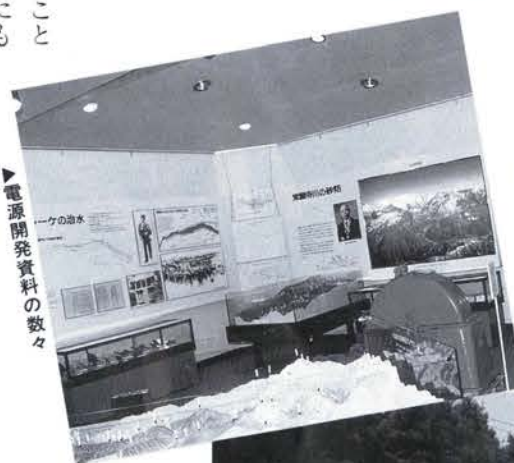
大山町歴史民俗資料館



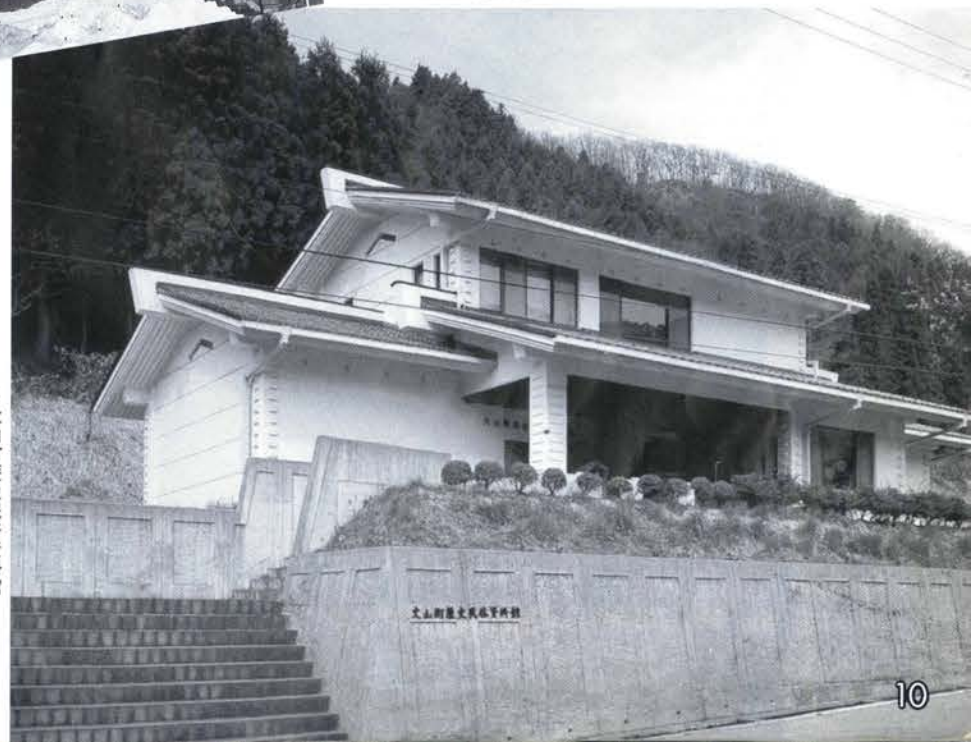
▲館長の浅野静さん

この資料館には、江戸時代初期に町の鉱山で採掘された鉱石や、常願寺川の電源開発の資料が展示されている。また、昔使用されていた食器や農耕具などの民俗資料も見どころの一つとなっている。ふるさとの歴史を後世に残したいという浅野さんの思いが伝わってくる。「町の皆さんの協力があった、ここまで集めることができたんですよ」と話すところ、浅野さん自らの足で集めた展示物も多々あるそうだ。

浅野さんの夢は、この資料館をもっと充実させることと、町の失われつつある民話を本にまとめ、若い人にも地元文化をもっと知ってもらいたいことだそう。資料収集のためには、どこへでもいきます。最近も町の石仏の写真を撮るために、山奥まで分け入りつりましたからね。好きでやってくるから楽しいですよ。無限に広がる夢を抱き続けている浅野さん。これからは元気に町の歴史を研究し、その成果をいろいろな角度から見せてくれることだろう。



▶電源開発資料の数々



▶大山町歴史民俗資料館

## 声を通して心のふれあい

なでしこの会



▲音訳の練習風景

大山町の社会福祉協議会が主催した音訳ボランティア講座。ここに参加した女性七人でつくったのが、「なでしこの会」である。

「目の不自由な方々のために文字を声の情報に変えて伝える『音訳』は全く未知の分野でした。そのため講座では、発声、アクセントなど初歩の段階から苦勞の連続でした」と代表の木下さん。講座の終了間際に、講師の先生から「何か目に見える形で成果を残してみませんか」と

勧められたのがきっかけで、七人が分担して町の広報誌「広報大山」を音訳するようになった。「録音作業は各自の家庭で行うんですけど、せみの鳴き声とか子供の声なんか混じってしまい、うまくいかないことがたびたびあるんですよ」と笑いながら話す木下さん。また、各自の録音機器が違ふなどの理由で声の大きさがまちまちになり、編集に苦勞することも多いという。「でも、声の広報を楽しみにしている人のことを思うと頑張ろうという気になります」。

そんな木下さんをはじめ会の皆さんは、音訳を聞いて下さっている方たちと交流の場を持ちたいと考えている。「生の声を聞いて今後の参考にしたいですからね」と語る「なでしこの会」の皆さん。これからは、音訳を通じて、目の不自由な方々の世界をひろげていくことだろう。



▶右側が代表の木下さん

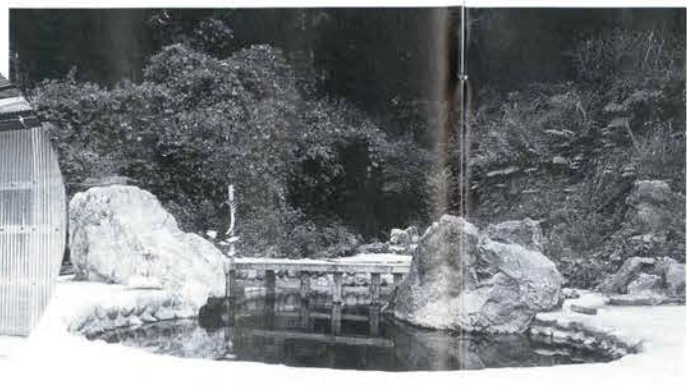
## 旬の山菜を楽しく料理

山菜くろかわ

「小さいころから家の手伝いでやっていたから、山菜を料理するのは楽しいですね」と言って迎えてくれたのは、五年前から大山町小坂で料理店「山菜くろかわ」を営んでいる村山美子さん。

材料となる山菜は季節で異なる。山菜が豊富な春や秋はもちろん、夏も藤やあじさいの花、こんぶりの葉などを摘んできて料理するそう。新鮮な材料を使うから、山菜のてんぷらなんかは、カリッと揚がるんですよ。スーパーなんかで売っている山菜では、うちのみたいには揚がりませんよ」

また、村山さんのお店には、釣堀がある。「この釣堀にはイワナとニジマスが放してあるんですが、ここではお客さん自ら釣ったものを炭火で焼いて食べていただいたりもしています」



▲イワナ、ニジマスが放してある釣堀



▲山菜くろかわ

そんな村山さんにとって、気がかりなのは、今年の晴天続きの天候だ。「ちょっとは雨が降ってくれないと・・・。今秋例年通り山菜の収穫があるか心配なんです。自然相手は大変。だけど、お客さんに喜んでもらうのを楽しみに頑張ります」食欲の秋、山菜料理を自然に囲まれた小さなお店で味わうというのはいかがだろうか。



▲山菜くろかわ 村山美子さん

### 大山町の概要

・人口 11,030人 ・面積 572.32km<sup>2</sup> (平成6年7月1日現在)

優雅な姿の薬師岳とその姿を写す有峰湖など、大自然に恵まれている。山裾には北陸最大の立山山麓スキー場が広がる。また、家族連れで野外レクリエーションが楽しめる家族旅行村もあり、オールシーズンのレジャーランドとなっている。



# （大会テーマ）高志のくから ひろがる学び まなびピアとやま'94

第6回全国生涯学習フェスティバル

開催期間＝平成6年10月6日(木)から10日(月)の5日間

開催地＝富山市・高岡市・黒部市・砺波市・小杉町

協賛事業：平成6年9月1日(休)から11月30日(休)まで県内全域で実施



大島町絵本館館長

高井 進

# 創作絵本



8月23日オープンした大島町絵本館

先日、絵本館の催す「絵本創作教室」に5歳になったばかりの孫と参加した。この日は「風にゆれる絵本」づくりであった。与えられた紙片と道具を使って一時間で自由に絵本を一つ作るのである。孫はアツという間に私の理解し得ない作品をつくり、二つめにかろうとしていているが、私は真白の画材をみつめたまま何を描くべきかさえ決まらぬのである。

や大人のものなのではないかと思ったりもする。人並みに私も孫にお伽噺を聞いて聞かせることがある。「一寸ボウシ」のボウシはどんな帽子」と問い糺している一方で、一寸のこびとが善い事した結果成人に変身することには何ら疑問を持たない。大人には非論理的でつじつまが合わなくとも、子供は無意識のうちにはのびのび大きな器を持っているのであろうか。それにお気に入りの絵本をばし

先だって絵本館所蔵の一万冊近い絵本の中から若い職員に秀作数点選んで貰って俄か勉強していた。感動したのは「こぐまのハーモニカ」(ジョン・セバスチャン作、ガース・ウィリアムズ絵)であった。ハーモニカの名人を父に持った子ぐまの苦悩と親子の愛情を可愛らしく描いたものである。子ぐまも上手に吹けるようになったが、或る日突然吹くのを止めてしまふ。「いまにお父さんみたいになるぞ」という周囲の期待がそうさせたのだ。父が立派だと子供が大変だという難問を愛情いっぱい描き、解決していく。そこにはハーモニカの妙音さえきこえてくるのである。私は絵本の持つすこさに驚き、恐怖さえ感じた。優れた心理学者でも解くのに恐らく数万語を要したであろうこの難問を、僅か一枚の絵で解いていると思つたからである。この意味からして絵本は子供のためのものではなく、大人



絵本創作にとりくむ親子

読みでもしようものなら大変である。子供は一冊をまるごと音の流れでその器に入れているようである。私は真白の紙片を前にして幼児期に出合ったキンダーブックの世界をさまよっていた。一方、二つめを描きあげた孫は細い竹ヒゴに二つの絵本をぶらさけていた。そこには犬に変身した姉と白鳥になった自分が誇らしげに風にゆらいで対話しているのである。自分の空想・想像力を奪ったのは勧善懲悪一点ばりの軍国主義時代の絵本のせいだと自分に思い込ませ、にが笑いで「僕などにはもったいない」と手つかずの画用紙を係員に返納するのが精一杯の所作であった。

いよいよ開幕間近となった生涯学習フェスティバル。二百八十を超えるイベントが五つの市町(富山市、高岡市、砺波市、黒部市、小杉町)で繰り広げられます。「まなびピアとやま'94」は、新たな交流の輪と学びのネットワークをひろげる道しるべです。さあ、楽しい学びの祭典にあなともご参加下さい。

## 10月5日(水) 前夜祭

立川志の輔、剣幸、加納みゆき、伊藤敏博ら富山のかりのゲストが集合。トークと歌でステージと観客を結んで、とやまの心を発見する楽しいイベントを繰り広げます。

会場 富山県民会館大ホール  
18時30分～20時30分 要整理券

## 10月6日(木) 開会式

式典のあと、開催五市町村の市民グループの生涯学習活動を寸劇・パフォーマンスにより紹介し、富山大会と富山が発信する生涯学習をアピールします。

会場 富山県民会館大ホール  
13時30分～14時40分 要整理券

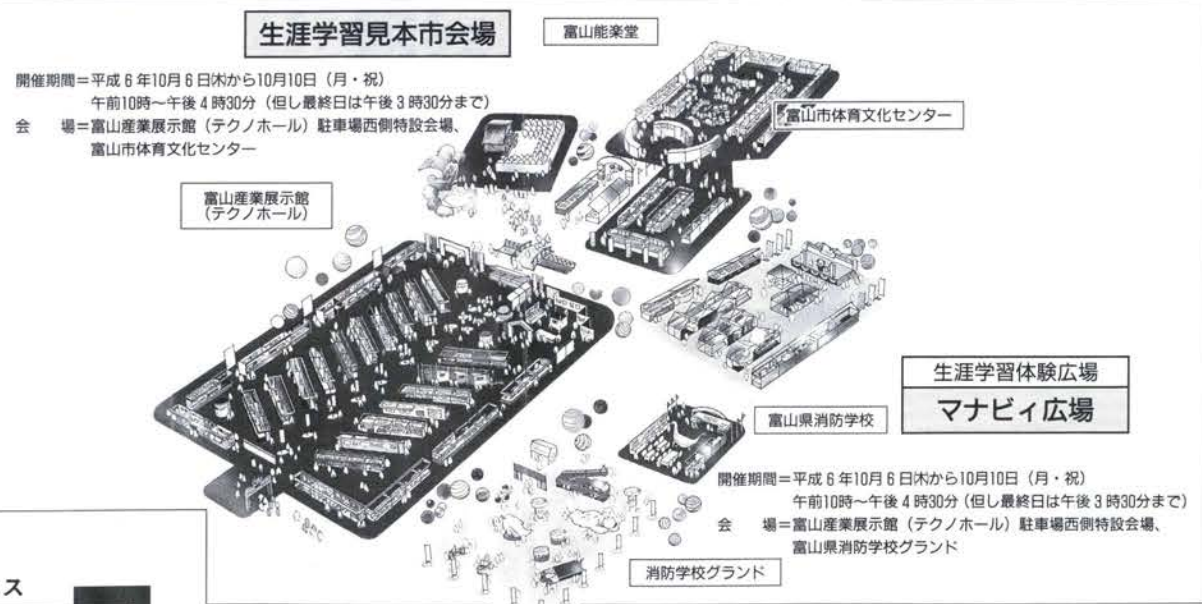
## オープニングフォーラム

人生八十年時代を迎えた今日、私たちがとりまいている課題について、各分野のエキスパートが語り合います。来場者とともに考えます。

テーマ 「長寿社会を生きる知恵―異世代の調和と共生を考える」

出演者 コーディネーター 吉崎四郎 (県文化行政推進顧問)  
パネリスト 櫻井秀勲 (ウーマン・チーフ代表・女性問題評論家)  
稲本 正 (オークグループ代表・工芸家)  
マリ・クリスティーン (コミュニケーター)

会場 富山県民会館大ホール  
15時00分～17時30分 要整理券



お問合せ 富山県事務局・催事係宛  
〒930 富山市新総曲輪4-8 富山県民会館704号室  
第6回全国生涯学習フェスティバル  
☎(0764)314111(代) 内線4533

**交通アクセス**  
シャトルバスのご案内(無料)  
会期中は、JR富山駅と会場を結ぶシャトルバスを午前8時30分から15分毎に運行します。(所要時間 約25分)  
ミニシャトルバスのご案内(無料)  
車で来場される方のために、富山県総合運動公園仮設駐車場から会場までミニシャトルバスを随時運行します。  
どうぞご利用下さい。

**生涯学習見本市**  
企業、各種団体、市町村が生涯学習社会の実現に向けて、自らの活動を紹介する場です。全ての世代の人が楽しく学ぶための素材や情報が紹介されます。

**マナビィ広場(生涯学習体験広場)**  
ステージ発表や体験教室への参加を通じて、子供からお年寄りまでが楽しく学び、ふれあいを深める場です。

**過去最多の283事業所**  
フォーラム・講演・講座・教室、大会、発表、展示など過去最多の283事業が開催5市町で多彩に展開されます。



## ●お知らせ●

### 第2回TOYAMA植物フォーラム開催

富山県中央植物園では、「薬用植物と植物園」というテーマで第2回TOYAMA植物フォーラムを開催します。

これは、富山県が「くすり」と関わりが深いことになんだもので、①薬用植物の探査、②生薬の組織学、③生薬に含まれる天然物、④薬用植物の栽培・育種などの話題を4人の招待講師に提供していただき、最後に一般参加者を含めて薬用植物園のあるべき姿について意見交換するものです。

参加費、事前の参加申込みは不要です。

●日時 10月2日(日) 午後1時～午後4時30分

●場所 富山県中央植物園研修室

●問合せ 〒939-27 富山県婦負郡中町上善田42  
富山県中央植物園 ☎0764・66・4187

### 富山県民会館開館30周年記念展 時代の中の作家たち 1960-1969 TOYAMA

県民会館の開館した1960年代、日本の戦後美術は異様な熱気を帯びていましたが、当時本県にもこうした空気に呼応して、鋭い活動を展開した作家たちがいました。本展では当時、本県に在住して斬新な活動を試みた作家、約30人が1960～69年に制作した実験的・意欲的な作品、約100点を展示し、当時の熱っぽい雰囲気を感じて再見します。

会期 9月22日(木)～10月10日(祝) 会期中無休

入場料 一般 600円 高校・大学生 450円  
小・中学生 300円

問合せ 県民会館文化事業課 ☎0764・32・3111

### 「現代日本画の展開」展開催

富山県立近代美術館では、9月13日(火)から11月6日(日)まで「現代日本画の展開」展を開催します。この展覧会

### よい子の育児電話相談

乳幼児をもつ親や育児にたずさわる祖父母の不安や悩みに、経験豊かな相談員が応じます。

甘えやわがまま、遊びや友達、気になるくせ、離乳食や偏食、発育などについて気軽にダイヤルして下さい。一緒に解決策を考えましょう。個人の秘密は厳守いたします。

☎0764・33・4150

・月曜日から金曜日の10時から17時の間(12時から13時は除きます。)

### まちづくり標語懸賞募集

魅力あるまちづくりをすすめる、愛着と誇りの持てるわがまちをつくるための合言葉を考えてみませんか。

(1)募集対象 一般の部と児童・生徒の部(中学生以下)があり、ごなたでも応募できます。

(2)応募方法 ハガキに住所・氏名・電話番号・年齢・性別・職業(学校名学年)・応募部門・作品を記入のうえ応募して下さい。一人何点でも応募できますが、一枚につき一点とします。

(3)しめ切 平成6年12月31日

(4)応募先 〒102 東京都千代田区紀尾井町3-132 (財)都市計画協会内 まちづくり月間実行委員会標語募集係  
☎03・3262・3491

(5)問合せ 県庁都市計画課  
☎0764・44・3346

## ●啓発●

### 9月は障害者雇用促進月間です

国や県では、9月を「障害者雇用促進月間」と定め、障害者自身の職業の自立意識を喚起するとともに、各種の事業を展開して、県民や事業主の方々に、障害者雇用の気運の高揚を図ります。

この機会に、一人ひとりが障害者雇用をより身近な問題としてとらえ、積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

問合せ 県庁職業安定課 ☎0764・44・4564

### 「とやまチャレンジウォーク'94」開催

砺波市柳瀬のチューリップスタジアムから砺波青少年の家までの15kmを歩き通してみませんか。

日時 平成6年10月16日(日) 9時出発

対象 小学校5年生以上で体力に自信のある方

費用 1500円(昼食含む)

申込方法 市町村窓口備えつけの申込用紙に記入のうえ、参加費を添えて各青少年の家までお申し込み下さい。

問合せ

県庁女性青少年課	☎0764・44・3136
有峰青少年の家	☎0764・81・1758
二上青少年の家	☎0766・21・0001
黒部青少年の家	☎0765・52・3240
砺波青少年の家	☎0763・37・2002

では、第二次世界大戦後の日本画に焦点を当て、現在、第一線で活躍する作家の代表作を紹介し、明治に始まる近代の日本画の伝統をふまえて、さらに今日的な絵画表現を求めて創作活動を展開する作家たちの造形世界をどうぞ御覧下さい。

●出品作家 東山魁夷、杉山寧、平山郁夫他28名

●観覧料 一般850円(650円)  
高・大生600円(450円)  
小・中生350円(300円)

( )内は20人以上の団体料金

●問合せ 近代美術館 ☎0764・21・7111

### 富山県「立山博物館」文化講演会について

立山博物館では、次の要領で文化講演会を開催します。この講演会では、古生物学者からみた地球環境の変遷と未来についてお話しいただきます。

【演題】「地球環境の過去から未来を考える」

【講師】津田禾粒(元新潟大学学長)

【日時】平成6年9月10日(土) 午後二時より

【場所】富山県民会館 401号室

【参加費】無料

【問合せ】立山博物館 ☎0764・81・1216

### 動物愛護週間行事のお知らせ

県では人と動物が調和し、共生する社会を目標として動物愛護週間(9月20日～26日)に「子犬・子ねこの里親さがし」「愛犬のしつけ方教室」「動物図画コンクール」「動物の慰霊祭」などの行事を行います。

◆子犬・子ねこの里親さがし  
地域の中での正しいペットの飼い方の模範となつていただける里親の方を募集します。頭数に限りがありますので抽選になる場合もあります。また、当日は里親に出される子犬・子ねこの引取りも行います。

日時 平成6年9月23日(秋分の日)

### 政治活動用ポスターの掲示制限について

公職選挙法が改正され、公職の候補者等の氏名や後援団体の名称が記載されているポスターは、国政選挙、地方選挙を問わず、その掲示が制限されます。

掲示できなくなる期間は、任期満了の日の六月前月から選挙の投票日までです。来年四月に予定されている統一地方選挙を例にとると、任期満了が4月29日であれば、今年の10月29日から来年4月の投票日まで期間は、ポスターの掲示はできません。

その他詳しい内容については、お住まいの市町村の選挙管理委員会もしくは、県の選挙管理委員会まで、お問い合わせください。

### 台風シーズンに備えて

昨年9月に上陸した台風13号により、九州地方を中心に山・崖崩れ、土石流、鉄砲水、河川の氾濫が続き、多くの尊い命が奪われたことは記憶に新しいところです。台風シーズンを迎え、次のことに注意しましょう。

- ・テレビ・ラジオの気象情報に注意しましょう。
- ・避難場所、連絡先等を家族で話し合っておきましょう。
- ・危険を感じたり、防災機関等から避難の指示があった場合は、指示に従いましょう。
- ・台風に備え、家屋等の補強をしておきましょう。

### すこやか家庭教育巡回相談

子どもたちが自主的に意欲あふれる生活を送るためには、基礎となる幼児期における家庭教育が最も大切です。幼児教育、保育、小児医学、幼児心理学の専門家、次の4会場を巡回し、乳幼児期の子育ての悩みや要点等について直接助言・指導します。ぜひご両親で参加ください。

日時 ・水見市教育文化センター 9月27日(火) 10時～16時  
・城端町福祉会館 10月29日(土) 10時～16時  
・入善町労働福祉センター 11月7日(月) 10時～16時  
・滑川市民会館 11月14日(月) 10時～16時

詳細は開催地市町村教育委員会へお尋ね下さい。

読渡 午前10時～12時  
引取 午前9時～9時半

場所 富山県動物管理センター  
立山町利田(常願寺川公園隣)

問合せ (その他の動物愛護週間行事も含む)  
富山県動物管理センター ☎0764・62・3467  
各保健所衛生課

### 調理師試験の実施について

平成6年度の調理師試験を、つぎの通り実施します。実験資格 従事証明書交付時に2年以上調理の業務に従事した人

受付期間 平成6年9月19日(月)～9月30日(金)

受付場所 県内の受験希望者 住所地を所管する保健所  
県外の受験希望者 県庁業務食品課

試験実施日及び試験会場  
平成6年11月8日(火) 受付9時15分～45分  
富山県農協会館 富山市新総曲輪2-21

受験手数料 5,900円 (富山県収入証紙で納付)

問合せ 県庁業務食品課 ☎0764・44・3230  
各保健所衛生課

### 10月街頭献血日程

日曜日	献血場所	時間
8日	富山市「アビタ」ショッピングセンター	10:00～16:30
14日	立山町商工会館前	9:30～16:30
15日	JR高岡駅前	10:00～16:00
16日	富山西武デパート前	10:00～16:30
19日	魚津市役所前	9:00～16:00
23日	氷見市「ハッピータウン氷見店」前	10:00～16:00
24日	庄川町役場前	12:30～16:00
30日	砺波市「コスモタウンジャスコショッピングセンター」前	10:00～16:00
	JR福光駅前	10:00～16:00

※都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等でご確認ください。

◎富山県赤十字血液センターでは、毎土曜日の午後も開所し(祝祭日除く)、献血を受け付けています。富山県赤十字血液センター 富山市飯野26-1 TEL (0764) 51-5555

## 【みなさんの相談窓口】

- 県政について  
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民相談電話)
- 高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411(代)
- 魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311(代)
- 砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151(代)
- 物価ダイヤル  
物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。☎(0120)16-7400(県庁県民生活課内)
- 消費生活については消費生活センター  
富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内  
(一般相談は) ☎(0764)32-9233  
(金融相談は) ☎(0764)32-3252  
消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777
- 交通事故については富山県交通事故相談所東別館1階 ☎(0764)31-4111 内4400
- 相談110番 相談  
家庭問題・悪質商法・覚えい剤など、どんな相談にも応じます。☎(0764)42-0110
- シルバー110番  
高齢者や家族の心配ごと、悩みごとに富山県高齢者総合相談センター 富山市舟橋南町5-14 社会福祉会館内 ☎(0764)41-4110

## 【県からのホットニュース】

- 見て、聞いて、ご意見をお寄せください。
- テレビ広報  
■チューリップテレビ 毎週土曜日 AM9:30～9:45 「志の輔のふるさとトーク」
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00～9:30 「112万人のひろば-クイズ/フォーカス-イン」
- 北日本放送 毎週日曜日 AM11:00～11:30 「こんにち富山県です」  
9/4 ご存じですか?食肉のこと  
9/11 私たちのふるさとづくり ～朝日朝～  
9/18 心かよふだん着交流  
9/25 秋はまなびの季節です パートI
- ラジオ広報  
■FMとやま「ふれあいホットライン」  
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。毎週月～金曜日 AM9:50～9:55
- 新聞広報  
■北日本、富山、読売、北陸中日、朝日、毎日 毎月第2、最終土曜日 「県からのお知らせ」



### 危険がいっぱい！安易な名義貸し

**Q** 五ヶ月前、知人のOA機器販売業者に「絶対に迷惑をかけないから」と頼まれたので、OA機器購入のクレジット申込書に署名・捺印をしました。今月に入って、突然クレジット会社から「代金が引き落とせませんでした」と自分に対して代金の請求がありました。事情がよく分からなかったため、知人のOA機器会社に連絡を取ろうとしましたが、すでに倒産しており連絡がとれません。どうすればよいのでしょうか。

(富山市二十才の男性)

**A** クレジット契約は、①クレジット会社と販売店との加盟店契約②販売店と消費者との間の売買契約③クレジット会社と消費者との間の立替払契約から成り立っています。販売店の中には、このようなクレジット契約の仕組を悪用するものが出てきています。つまり、消費者から名義を借りて、売買の実体のない架空のクレジット申込書を作成して、クレジット代金の一括払いを受けようとするのです。

この事例のように、クレジット申込書に消費者が署名している場合には、クレジット会社の請求を拒むことは困難です。また、兄弟や友人など第三者からの依頼により名義を貸した場合も同様です。いずれにしても、トラブルに巻き込まれたり、法的責任を追求されることもありますので、名義貸しは絶対しないようにしましょう。

相談は、県消費生活センター、電話0764(32)92333、  
高岡支所、電話0766(25)2777

### 編集後記

★突然の悲報だった。本紙のピンナップ・トヤマで素晴らしい詩を寄せて下さっていた青塚与市さんが、去る八月十三日お亡くなりになった。「散居村の夕日」には一日を暮らし終えた安堵と明日への期待、「常虹の滝」には自然音と現象の中に息づく素朴な生活感、そして愛情に満ちた「雷鳥」への賛歌……。青塚さんの詩には、お人柄をあらわすかのよういつも「優しさ」と「力強さ」が同居していた。

★季節の移り変わりはいつしかやって来るもの。日差しもいくぶんやわらぎ、吹く風にもふと秋の匂いを感じる。振り返れば、まさに猛暑の夏、外での取材は結構苦痛だった(?)。

さて、すこしやすくなってきた季節、くずした体調を整え、おおいに活動したい。実りの秋、天高く馬肥ゆる秋である。食欲も進むだろう。ただし、食べ過ぎにはご注意ください。(N)

★今夏、高校生たちの熱い戦いが県内各地で展開された。その熱気が天候に影響を与えたのだろうか、今年は記録的な暑い夏となった。そんな夏が過ぎようとしている今、私は夏バテ気味。水分をとりたいたけどつた反動がこへきて表面化したようだ。(Y)

今月号で掲載したPIN UP TOYAMAの写真  
を抽選で5名の方にワイド六ツ切(25×18  
センチ)でプレゼントします。希望される  
方は、官製ハガキで下記の様式でお申し込  
みください。10月17日消印有効です。

富山市新総曲輪1-7  
富山県広報課  
写真プレゼント  
9月号係あて  
〒930-0000  
氏名  
住所  
電話  
本誌を読んだ感想

## 九月

とやまの祭事記

# 火の持つ霊力が汚れを焼き払う

## 二口熊野社火渡り神事

大門町



燃えさかる火の中を勇壮に渡る獅子と神輿。見物客がおもわず息をのむ。大門町熊野社の火渡り神事の一場面である。当日は午前中から神主を先頭に獅子、神輿が大門町二口地区の全戸を巡り、おほらいを行う。陽も落ちる頃、獅子と神輿は熊野神社へと向かう。わら十五、六束が積み上げられ火がつけられる。勢いよく燃える火の中を、獅子と神輿が精神統一をはかり、

一気に通り抜ける。火によって清められた獅子と神輿は、「花」を打った家々を次々と訪れ、感謝の意を込め舞う。深夜にいたるまで家々を巡った後、神社へ戻った獅子が再び火渡りを行い祭を終える。この大門町の火渡り神事、いつ頃から始まったかは不明だが、山岳信仰・修験道の流れをくみ、汚れを焼き払うという不動明王信仰に基づくといわれており、神仏混交の祭礼とされる。

火に霊力をもとめる祭礼は各地に数多く伝わっているが、獅子の火渡りというのは、全国的にみても珍しいものである。  
(参考文献 富山の習俗)

# 実りの秋と・や・ま

いよいよ実りの秋。富山ならではの味覚を楽しみ、絶対の季節がやって来ました。富山県の風土が生み育ててきた数々の農産物は、県外でも大人気。食欲の秋でもあるこの機会に、存分に味わってみませんか。



水島柿

新湊市片口が原産地。見かけは悪いが、美味なことは、日本の代表的な柿である御所柿や富有柿をしのぐ。近年は、県外からの要望も高くなっている。



富山梨

富山梨の代表格ともいえるのが、「幸水」。吳羽から城山にかけての丘陵地帯を生産地とする。日本一おいしい梨という評価を得て、関西・中京を中心に出荷されている。



富山米

豊富な水と豊かな大地、そして積極的な品質改善が生んだ富山米。特にコシヒカリは、味、粘り、香り、炊きあがり、どれをとっても一級品とされる。



白ねぎ

古くから農家の知恵と技でみがきをかけ、富山の代表的農産物となった富山の白ねぎ。雪のように白く、甘くて柔らかいと好評である。



さといも

古くからの産地は、福野町、井波町、砺波市。新しい産地は、滑川市、上市町。肉質が滑らかで粘り気があり、県外での評価も高い。